教科名	保健体育	学年	第３学年	教科担当者：江崎・木嶋・田中

≪学習目標≫

①体力向上と健康の保持増進を図る
②運動や健康安全についての理解を深める
③体を動かす爽快感や達成感を味わい、仲間とのふれあいの中での団結力を育成する

≪年間授業実施計画≫

月	単元名・教材名等	学習内容・項目等	学習ポイント・その他
４	・陸上競技Ⅰ　※リレー		○技能や記録の向上を目指し、自分の課題を理解し、解決策を見つけることができるようにする。 ○仲間と協力し、活動できる。 ○自分の意見を伝えること、仲間の意見を聞くことができる。 ○学習カードに自分の取り組みや今後の課題等を具体的に記入できる。 ○今後の自分の生活にどう役立てることができるかを考えながら、学習することができる。
５	・体つくり運動 ・球技Ⅰ		
６	※バレーボール、ソフトボール、卓球 ・水泳（評価については２学期）		
７	・体育理論、保健	○理論：文化としてのスポーツの意義 ○保健：健康と環境	
８			
９	・体つくり運動 ・器械運動　※マット、とび箱		
１０	・陸上競技Ⅱ ・球技※バスケットボール、		
１１	サッカー、ハンドボール ・ダンス（評価については３学期）		
１２	・体育理論、保健	○理論：文化としてのスポーツの意義 ○保健：健康な生活と疾病の予防	
１	・体つくり運動 ・球技Ⅱ		
２	※バスケットボール、 サッカー、ハンドボール		
３	・体育理論、保健	○理論：文化としてのスポーツの意義 ○保健：健康な生活と疾病の予防	

≪評価の観点および具体的な評価方法≫

観点１「知識・技能」　観点２「思考・判断・表現」　観点３「主体的に学習に取り組む態度」

評価の観点	具体的な評価方法
観点１	①基本的な知識や技能の習得 ②実技テスト・記録 ③単元テスト（※定期テストでのペーパーテストはおこないません）
観点２	①論述やレポートの作成・学習カード・発表　等 ②ペアやグループでの話し合い活動 ③単元テスト
観点３	①粘り強く学習に取り組む態度 ②授業での観察等 ③自ら学習を調整しようとする態度

【その他】

・単元テスト等の成績や提出物、授業中の態度に応じて評価を行います。

・学年末評定は１学期～３学期の成績を総合的に判断し、出すことになります。

≪教科の約束事≫

１．約束事

・明るく元気に活動しましょう。

・安全第一です。怪我なく安全に活動できるように、ルールやマナーを守りましょう。

・話を聞く時間と活動する時間のメリハリをつけましょう。

・仲間と協力し、苦手なことや、記録の向上を目指し何事にも挑戦しましょう。

２．持ち物

筆記用具・実技の教科書・保健の教科書・ファイル・学習カードを基本とする。

３．見学者について

・見学をする者は「生徒手帳」またはそれに変わるものに保護者が記入・捺印、朝学活時に担任に印をもらい、授業開始時に担当教師に見せ許可を得る。

・学校で具合が悪くなったときは、養護教諭から保健室からの連絡を提示する。

・参加出来なかった種目や単元テストはレポート等で補講する場合がある。(必須ではない)